

鳥取県病原微生物検出情報

(令和7年8月検出分 検体採取 令和7年7月及び8月)

令和7年9月12日

鳥取県衛生環境研究所

1 急性呼吸器感染症

臨床診断名が急性呼吸器感染症の検体70件について検査を実施したところ、以下のとおりの結果であった。

検査対象（ウイルス）

ライノ、メタニューモ、インフルエンザA型及びB型、パラインフルエンザ1-4、RS-A型及びB型、ボカ、SARS-CoV-2、エンテロ、アデノ、コロナNL63（※）

検査対象（細菌）

百日咳菌、*Bordetella holmesii*、*B. parapertussis*（※）、マイコプラズマ（※）

※印は5月21日搬入検体分より実施。

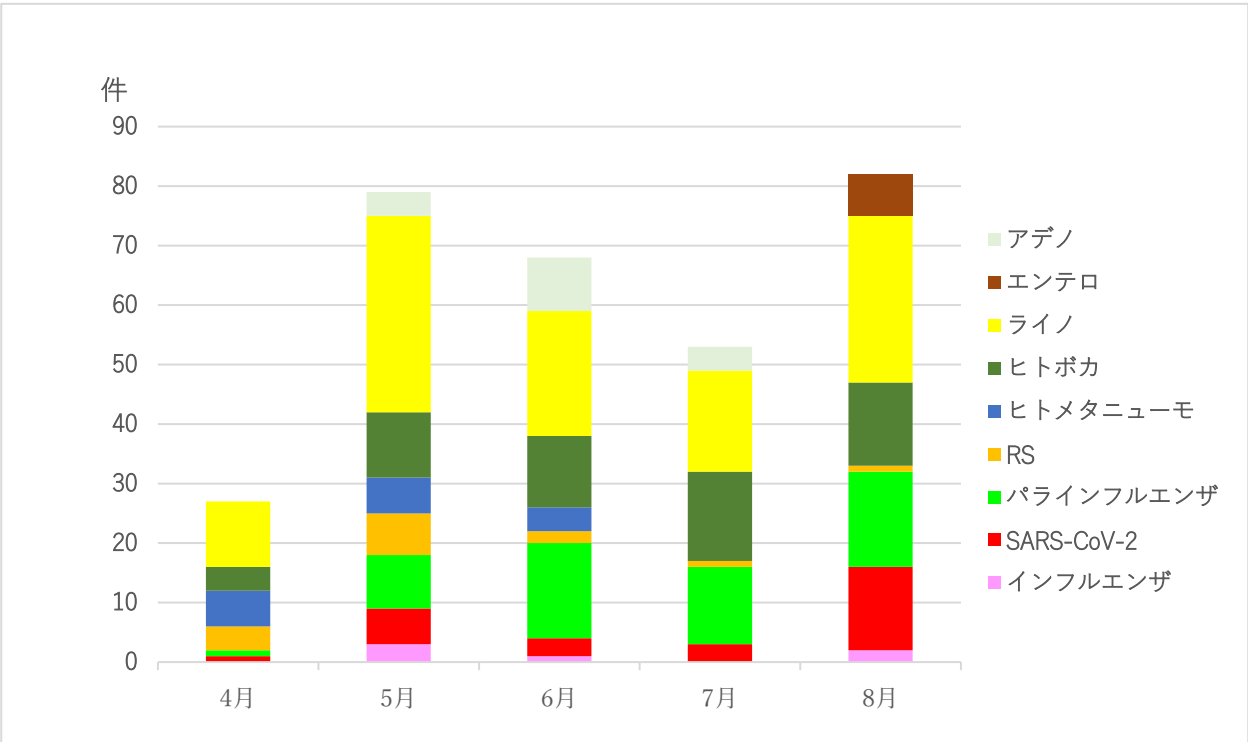
検出結果

70件中58検体（83％）から上記対象病原体が検出された。内訳は、ライノ：28件、ボカ：14件、SARS-CoV-2：14件、パラインフルエンザ2：1件、パラインフルエンザ3：2件、パラインフルエンザ4：13件、エンテロ：7件、マイコプラズマ：2件、RS-B型：1件、インフルエンザA型：1件、インフルエンザB型：1件、コロナNL63：1件であった。4月から7月検出分と合わせた年齢別検出数は表1のとおり（ただし、検出件数は重複検出を含む。）。

表1. 急性呼吸器感染症の病原体、年齢別検出件数（令和7年4月～8月検出分）

病原体	年齢別検出数（ ）は標本数を示す									
	0-4 (127)	5-9 (19)	10-19 (7)	20-39 (18)	40-59 (43)	60-69 (37)	70-79 (27)	80-89 (16)	90-99 (7)	合計 (301)
ライノ	75	9	4	6	9	3	4	1		111
ボカ	52	1				1	1	1		56
ヒトメタニューモ	9				1	4	2			16
RS-A					1		2			3
RS-B	9	1				1			1	12
SARS-CoV-2	5	1		3	3	6	5	4		27
パラインフルエンザ1	1						1			2
パラインフルエンザ2	1									1
パラインフルエンザ3	15				6	4	2	3	2	32
パラインフルエンザ4	17	1			1	2				21
アデノ	14	1		2						17
エンテロ	7									7
インフルエンザA型					1					1
インフルエンザB型	1		2	1	1					5
百日咳		1				1				2
コロナNL63	2						1			3
マイコプラズマ	2	1	1		1					5
検出せず	11	5	1	11	19	15	11	7	4	84

図 1. 月別主要ウイルス検出状況（令和 7 年 4 月～8 月検出分）



SARS-CoV-2 の系統は表 2 に示すとおり、NB. 1. 8. 1 が 3 件、PQ. 2 が 5 件、PQ. 11 が 1 件、PQ. 17 が 3 件、XFG が 1 件、XFG. 2 が 1 件であった。国立感染症研究所が公開している全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況では、NB. 1. 8. 1 系統が増加を続けており、PQ. 2 や PQ. 11、PQ. 17 も NB. 1. 8. 1 系統である。

NB. 1. 8. 1 系統は、WHO の指定する監視下の変異株であり、NB. 1. 8. 1 は、2025 年 2 月以降東南アジアで増加している系統で、今後の動向に留意が必要である。

表 2. SARS-CoV-2 ゲノム解析結果（令和 7 年 8 月検出分）

検体採取年月日	年齢	型別
R7. 7. 24	2	NB. 1. 8. 1
R7. 7. 28	2	NB. 1. 8. 1
R7. 8. 4	68	NB. 1. 8. 1
R7. 7. 22	80	PQ. 2
R7. 7. 28	61	PQ. 2
R7. 8. 1	80	PQ. 2
R7. 8. 13	83	PQ. 2
R7. 8. 18	72	PQ. 2
R7. 8. 13	66	PQ. 11
R7. 7. 18	67	PQ. 17
R7. 8. 6	70	PQ. 17
R7. 8. 19	61	PQ. 17
R7. 8. 19	36	XFG
R7. 7. 26	73	XFG. 2

2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の12件について検査を行ったところ、サポウイルスが3件検出された。ノロウイルスは検出されなかった。

3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

臨床診断名がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の6件について検査を行ったところ、A群溶血性レンサ球菌が1件分離され、B3264型であった。B3264型は咽頭炎で多くみられる型である。

4 ヘルパンギーナ

臨床診断名がヘルパンギーナの3件について検査を行ったところ、エンテロウイルスが1件検出された。

5 RSウイルス感染症

臨床診断名がRSウイルス感染症の2件について検査を行ったところ、いずれもRSウイルスB型が検出された。

6 手足口病

臨床診断名が手足口病の1件について検査を行ったところ、エンテロウイルスは検出されなかった。

7 水痘

臨床診断名が水痘の1件について検査を行ったところ、水痘帯状疱疹ウイルスが検出された。

8 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の3件について検査を行ったところ、いずれもアデノウイルスが検出された。

9 伝染性紅斑

臨床診断名が伝染性紅斑の1件について検査を行ったところ、パルボウイルスは検出されなかった。